

評価シート

耐震	部位	壁	分類	閉鎖型	有効期限	2027年3月31日	評価番号	A-233カ・マ・タ	
評価技術名称					連絡先	http://www.			
部分開口 構造用合板補強工法 大壁入隅等 「上下あき 勝ち・負け・単独」裏棧なし					〒				
					電話	Fax			
概要	技術概要								
	大壁仕様、入隅部等の、床天井間のみで補強可能な工法。 カ: 入隅部を対象壁勝ちとする仕様      マ: 入隅部を対象壁負けとする仕様 タ: 片側を受材仕様で単独壁とする仕様								
	技術の特徴				コスト				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>天井・床を解体することなく補強が可能。</li> <li>壁体内に土壁や設備配管等が存在しても施工可能。</li> <li>一般流通品なので取り扱いが容易。</li> </ul>				サンプル構面 カ: 14,089 円/kN マ: 17,693 円/kN タ: 17,693 円/kN				
公的機関による技術評価・性能証明					実験実施機関				
機関名					名古屋工業大学				
評価番号					その他				
評価取得日									
仕様	適用範囲				写真・図				
	構法	木造在来軸組工法			対象壁勝ち				
	規模	3階建て以下							
	基礎、地盤	特になし							
	適用部位	内外壁							
	その他	特になし			対象壁負け				
	主要構成部材の仕様								
	構造用合板 厚 12mm 以上								
	釘 N50、CN50 @100 以下								
	間柱、継手受材、上下受材なし				単独壁				
耐震性能									
評価仕様: 大壁仕様									
		壁基準耐力	壁基準剛性						
	「対象壁勝ち」	3.64kN/m	511kN/rad/m	構造用合板 厚 12mm 以上 下地材に対して、 釘 N50、CN50 @100mm 以下  下地材 奥行 30×見付 40mm 釘 柱に対して N75@150mm 以下      部分開口 または N90 @200mm 以下      a+b ≤ 370mm					
	「対象壁負け」	2.6kN/m	365kN/rad/m						
	「単独壁」	2.6kN/m	365kN/rad/m						
設計方法									
①柱接合部による低減 取付部分が健全であること									
②劣化による低減 取付部分が健全であること									
施工者指定									
特になし									
その他									

